

目標達成計画

作成日: 平成 31年 3月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23. 24. 26.	認知症対応型共同生活介護計画書についての理解を深めて根拠に基づいたチームでのケアを目指していきたい。 具体的には介護計画書を活かした介護がまだまだ身についていない。	介護スタッフ各々が担当する利用者様の状況を計画作成担当者より深く知って対応策を意見できる様になって欲しい。	介護計画書の正しい理解の仕方などスタッフによって力の差が大きいため誰に聞いても自分の担当利用者のアセスメントをしてもらい、モニタリングをってもらい等サービス担当者会議において発言が出来る様に根気強く取り組む。	18ヶ月
2	36	利用者様に対し千葉県在地元のことばを使う等、現状は親しみやすさを重視した声掛けを行っているスタッフが多い現状があります。しかし長く接した利用者様といえどサービスを受ける上ではお客様であることには変わりません礼儀作法もいきすぎとはいえ丁寧な声掛けを出来る様にしたいです。	丁寧語を中心とした失礼のない声掛けと利用者様の気持ちを優先した気遣いの声掛けを行う。	接遇に関して介護の質を上げる事の出来た事例や様々な事例を挙げ成功例と失敗例を数多く目や耳に出来る様に研修を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。